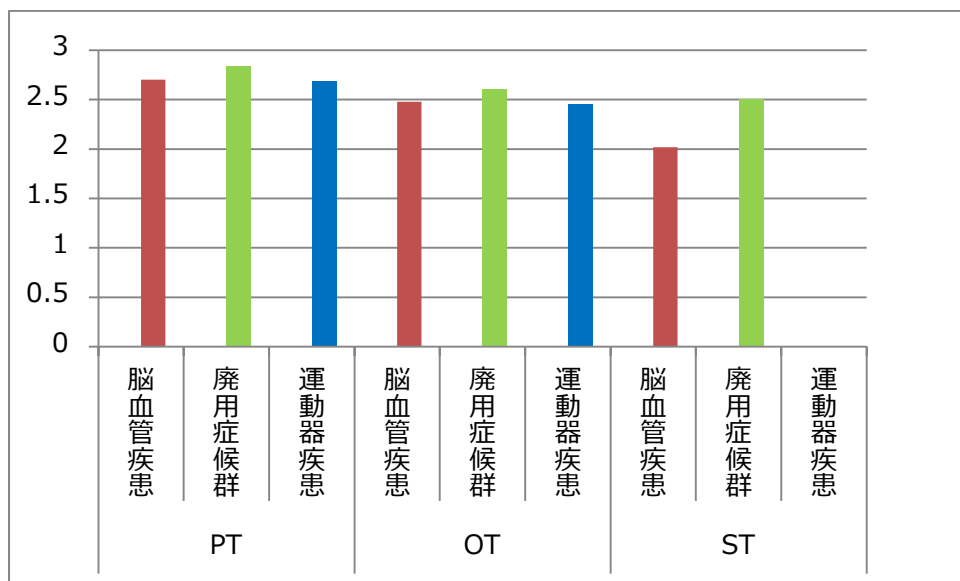


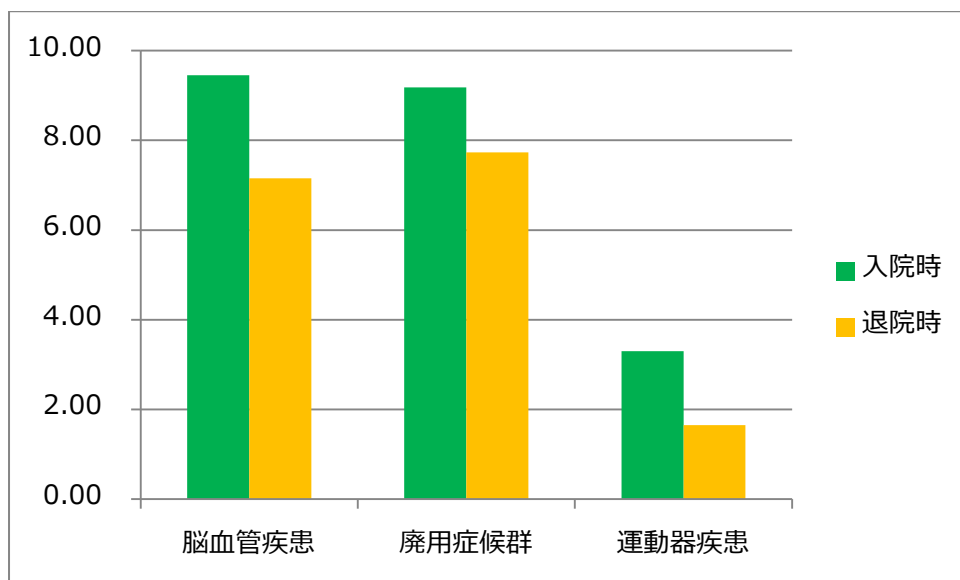
リハビリテーション科 平均単位数



当院回復期病棟における患者様 1 人あたり各セラピストが実施している単位数となります。

例年通り、各患者様に対して PT、OT、ST の各セラピストは 2 単位以上の訓練を実施出来ています。また、昨年よりも全体的に平均単位数は向上しており患者様 1 人に対する訓練時間が延長され充実したリハビリが実施出来ています。

日常生活機能評価 平均改善度



日常生活機能評価：日常生活での自立度や介護度を各動作において点数に表したもので 19 点満点から点数が低いほど介助量が少なく自立度が高いという評価です。

脳血管疾患では 9.45 → 7.15 点、廃用症候群では 9.18 → 7.73 点、運動器疾患では 3.30 → 1.65 点となり脳血管疾患と運動器疾患においては昨年よりも点数が低くなり自立度が高くなっています。